

# 土地開発公社用地の購入など

## 平成18年度決算を認定

9月定例会で継続審査としていた各会計の決算を審議の結果、一般会計、住宅新築資金等特別会計および国保会計は、賛成10・反対2で、その他の会計は全員賛成で認定しました。



町が土地開発公社から購入した小牧用地

### 一般会計予算

126億4205万円  
(17年度 69億2139万円)

平成18年度の予算は、土地開発公社用地を購入するため、かんがい揚排水施設維持管理運営基金56億9358万円を取り崩し、一般会計へ繰り入れたので、大幅な増額となっています。

しかし、これを除くと町税の伸び悩みや「三位一体の改革」による国庫補助負担金の一般財源化、

地方交付税の減額により、全体では昨年度より減額となっています。

この財源不足を補うため財政調整基金などの取り崩しを行いました。

歳出については、町民の皆さんの要望にこたえるため、行財政改革に取り組み、財政体質の健全化をはかり、限られた財源の効率化に努めてきました。

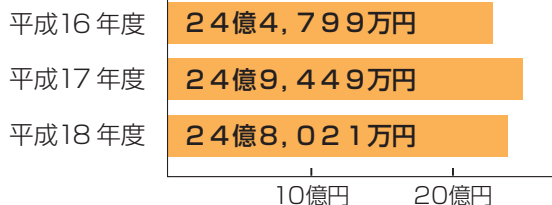
### 【会計別決算状況】

| 会計名          |                      | 歳入（財源）      | 歳出（使いみち）    | 歳出の前年度との比較(%) |
|--------------|----------------------|-------------|-------------|---------------|
| 一般会計         |                      | 127億2,902万円 | 126億4,205万円 | 182.7         |
| 特別会計         | 国民健康保険事業             | 18億2,917万円  | 19億2,599万円  | 103.7         |
|              | 老人保健                 | 22億5,940万円  | 21億9,955万円  | 93.3          |
|              | かんがい揚排水施設維持管理運営費     | 2,848万円     | 2,289万円     | 58.2          |
|              | 住宅新築資金等              | 328万円       | 321万円       | 57.4          |
|              | 流域関連公共下水道事業          | 7億8,877万円   | 7億8,795万円   | 102.0         |
|              | 谷山池パイプライン水利施設維持管理運営費 | 730万円       | 729万円       | 118.5         |
| 水道事業会計       | 収益的収支                | 3億5,385万円   | 3億2,455万円   | 78.3          |
|              | 資本的収支                | 2,233万円     | 1億3,154万円   | 103.7         |
| 病院事業会計       | 収益的収支                | 26億3,712万円  | 27億8,287万円  | 95.2          |
|              | 資本的収支                | 7,090万円     | 2億4,371万円   | 118.0         |
| 介護老人保健施設事業会計 | 収益的収支                | 2億8,758万円   | 2億7,663万円   | 98.8          |
|              | 資本的収支                | 1,086万円     | 3,401万円     | 499.4         |

# 会計

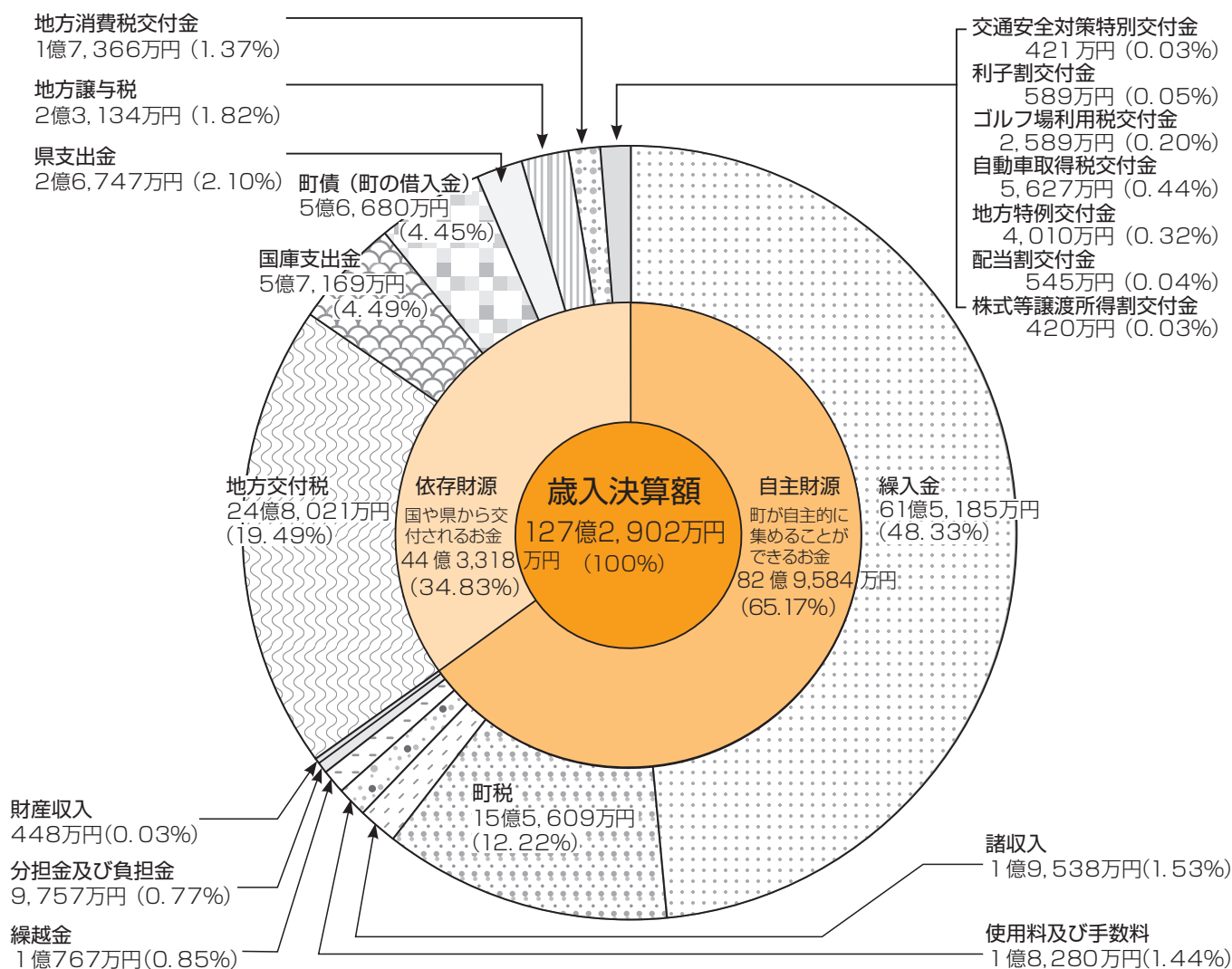
# 財源 (歳入)

地方交付税の推移



町税の内訳

|       | 収入額        | 割合(%) |
|-------|------------|-------|
| 町民税   | 6億2,335万円  | 40.1  |
| 固定資産税 | 7億8,122万円  | 50.2  |
| 軽自動車税 | 3,447万円    | 2.2   |
| 町たばこ税 | 1億1,705万円  | 7.5   |
| 合計    | 15億5,609万円 | 100.0 |



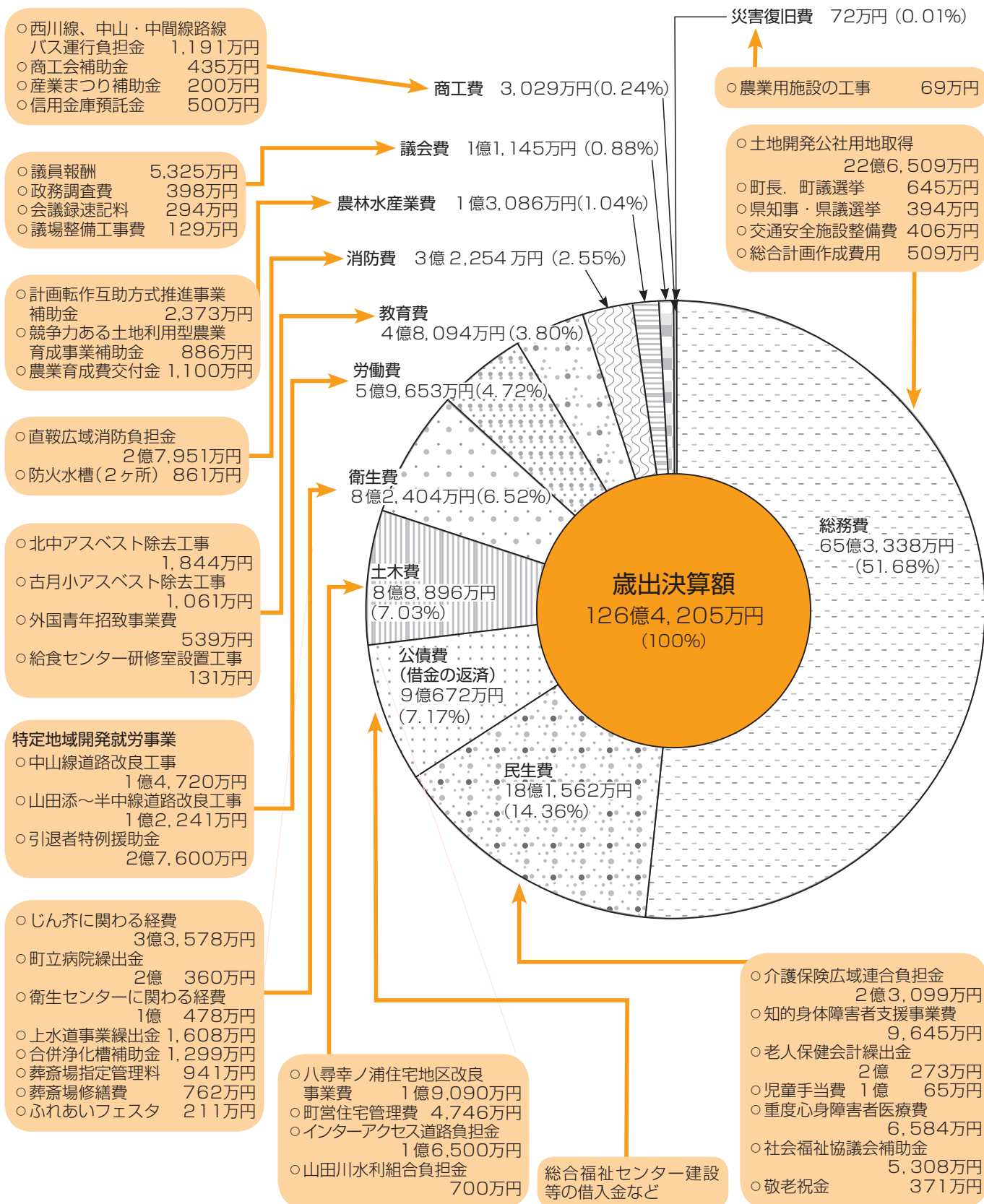
**国際支出金とは**  
国の施策又は地方公共団体の財政上特別の必要がある場合に、国から交付される資金

|                  |           |
|------------------|-----------|
| ○ 特定地域開発就労事業費補助金 | 1億3,487万円 |
| ○ 特開事業引退者特別援助金   | 1億3,305万円 |
| ○ 住宅費補助金         | 1億1,062万円 |
| ○ 知的障害者保護費負担金    | 3,333万円   |
| ○ 障害者自立支援給付費負担金  | 4,363万円   |

**県支出金とは**  
県が町に対して支出する資金

|                 |         |
|-----------------|---------|
| ○ 農業費補助金        | 714万円   |
| ○ 国民健康保険基盤安定負担金 | 6,054万円 |
| ○ 知的障害者負担金      | 1,666万円 |
| ○ 同和対策事業費補助金    | 955万円   |
| ○ 障害者自立支援給付費負担金 | 2,196万円 |
| ○ 住宅費補助金        | 939万円   |

# 使いみち (歳出)



# 18年度決算を見る

～監査意見から～

## 一般会計

土地開発公社用地購入のため「かんがい揚排水施設維持管理運営基金」を取り崩したので、当初予算額に比べ、64億6324万円の増額となっています。

このため予算が流動的になるのはやむを得ないが、変動を最小限度にとどめる努力を今後も期待します。

歳入の主な財源は、町税や地方交付税、町債で、そのうち地方交付税は歳入全体の約三割を占め、国や県への依存が大きいことを表しています。

歳出では、主な事業として八尋幸ノ浦住宅改良事業や小・中学校施設整備事業、土地開発公社用地の購入、特定交通安全施設整備事業などがあげられます。



事業が完了した八尋幸ノ浦町営住宅

### 財政状況の推移

|        | 16年度  | 17年度  | 18年度  |
|--------|-------|-------|-------|
| 財政力指数  | 0.444 | 0.439 | 0.439 |
| 経常収支比率 | 88.6% | 89.8% | 95.8% |

○財政力指数：町の財政力の強弱を示す数値。一・〇に近い（一・〇より大きい）ほど財源に余裕があることを示す。

○経常収支比率：財政の弾力性を示す数値。数値が大きいほど深刻な財政硬直化が続いているといえる。（85%を越えると危険ゾーン）

# 税金は皆さんの

# 生活をささえます

自主財源の主たる町税などは、収入役室を会計収納対策課に改め、徴収努力をしていくものの、依然として滞納が累積しています。

常習滞納者が多く、他の納税者との税負担の公平の原則からしても、差押えなどの適切な滞納処分の措置を講じて、滞納を減らすようさらなる努力を望みます。

## 町税滞納額 1億8千万円

### 税目別滞納額の推移

|       | 16年度      | 17年度      | 18年度      |
|-------|-----------|-----------|-----------|
| 町民税   | 6,379万円   | 5,995万円   | 6,473万円   |
| 固定資産税 | 1億1,719万円 | 1億1,512万円 | 1億1,425万円 |
| 軽自動車税 | 525万円     | 525万円     | 587万円     |
| 合計    | 1億8,623万円 | 1億8,032万円 | 1億8,485万円 |

### 納入金未納額の推移

|           |           |           |           |
|-----------|-----------|-----------|-----------|
| 町営住宅家賃    | 1,341万円   | 1,181万円   | 1,007万円   |
| 保育料       | 343万円     | 462万円     | 420万円     |
| 国保税       | 1億4,414万円 | 1億4,808万円 | 1億5,375万円 |
| 住宅新築資金貸付金 | 2,664万円   | 2,806万円   | 2,869万円   |



# その他の会計

## 老人保健事業

老人保健事業の収入額は前年度と比べ、1億3644万円減少していますが、支出も1億5767万円減少しているため、実質5985万円の黒字決算となっています。今後も、高齢者人口の増加にともなう医療費の増加が懸念されるので、健康管理など指導面にも一層の努力を期待します。

## 国民健康保険事業

国民健康保険事業は、9682万円の赤字となっているので、今後も医療費の抑制に創意工夫されるとともに、未収の解消に特段の努力をして、保険事業の安定に努力されることを期待します。

## 水道事業

水道事業は、昨年引き続き2610万円の純利益を上げ、健全な運営が図られています。今後も健全経営の向上と、住民の要求する「おいしく安全な水」を供給できるようさらなる努力を期待します。

## 住宅新築資金等

同和地区における環境の整備改善を図る目的で、住宅の新築または改修などに対して貸付けていたものです。貸付回収金の未済額が年々増加しているため、回収におよぼす一層の努力を要望します。

## 介護老人保健施設事業

介護老人保健施設事業は、本年度1036万円の純利益を上げています。福祉情勢は非常に厳しいので、施設の運営を維持していくため、利用者に対する質の高いサービスの提供などに努め、経費の節減を図り、地域住民の福祉の増進におよぼす一層の努力を要望します。

## 病院事業

病院事業は、本年度939万円の純利益を上げています。少子高齢化社会を迎え、医療情勢は非常に厳しい状況にあるので、病院運営を維持していくため、質の高い医療、経費の節減、サービスの提供、職員の意識の向上に努め、また経営の健全化並びに地域医療の向上にも一層の努力を要望します。

# 人事案件

## 教育委員に薦野氏・木月氏の任命に同意

薦野君由氏の任期が、平成19年12月14日で満了するので、再度任命すること、平成19年12月25日付で辞任される郡司島定典氏の後任として、木月芙美代氏を任命することに同意しました。なお、木月氏の任期は、郡司島氏の残任期間（平成20年10月6日まで）となります。



薦野 君由氏  
(73歳)  
昭和9年9月8日生  
住所 新延1679番地  
4期目



木月 芙美代氏  
(61歳)  
昭和21年7月13日生  
住所 小牧2333番地  
1期目

## 人権擁護委員に栗田氏の再推薦に同意

栗田睦子氏の任期が、平成20年3月31日で満了するので、再度候補者として推薦することに同意しました。



栗田 睦子氏  
(67歳)  
昭和15年6月6日生  
住所 中山1782番地  
2期目